

出張報告書

令和5年1月15日

会派名

会長

様

出張者氏名

栗田 政男

下記のとおり出張したので報告します。

記

出張期間	令和5年1月15日(日)～令和5年1月18日(水) [4日間]						
出張概要	①	月日	5.1.16	市町村名	奈良市	会場	各社の本社
		目的	中継果の住宅事情の調査				
		テーマ	南国型住宅の特徴と建設の現況				
	②	月日	5.1.17	市町村名	奈良市	会場	市役所
		目的	奈良市の企業誘致の調査				
		テーマ	アジア最速を目指すリゾートホテルの実現				
	③	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
	④	月日		市町村名		会場	
		目的					
		テーマ					
所見	別紙のとおり						
備考							

※所見については、別紙(任意様式)で作成して下さい。

糸満市のホテル誘致と民間建設業の促進策について

令和5年1月16～18日

糸満市は、那覇空港に近いこともあり、アジアノオ1を目指しリゾートホテルの誘致を実現した。観光が沖縄の主要産業であることからホテルは必要不可欠である。誘致活動は、平時からいろいろなチャンネルでの情報発信が大切。進出する企業は、自治体の協力をやり断しているとのこと。オープン後の税の減免等のフォローも大切。経験でもホテル建設は必要と考える。参考になる事例である。

また、民営建設の調査では、土地の高騰と資材の価格上昇により、マホー4は取得しづらくなっているが、金融機関の対応強化により、まだ好調とのことであった。北谷と沖縄では、建設コストにも大きな差があることもわかった。実策対策はコストがかかることもあらためて認識した。